

特集 災害から身を守るために 日頃の備えと早めの避難

これから梅雨や台風の襲来等により、土砂崩れや河川のはん濫など災害が発生しやすい時期を迎えます。災害はいつ発生するか分かりません。日頃から災害に対して備えておきましょう。

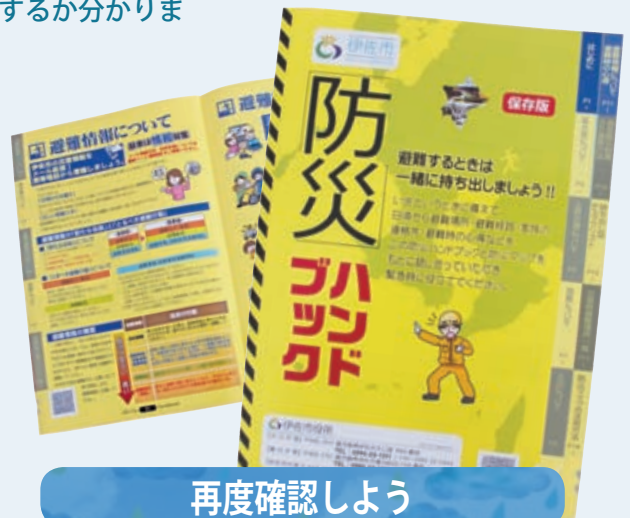
防災活動に参加しよう

大規模な災害の場合には、防災関係機関による活動が困難になる場合も考えられます。地域の皆さんが「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識を持ち、自主的な防災活動を行うことも大切なことです。

日頃から防災訓練などの地域の自主防災組織活動に参加しましょう。



必要な持出品は日頃から準備しておきましょう！



再度確認しよう

平成 29 年 4 月に配布した『防災ハンドブック』を再度確認し、災害に備えましょう。必要な人は市役所にお問い合わせください。

知っておきましょう！

土砂災害の前兆現象

雨が 1 時間に 20 ミリ以上降ったり、降り始めからの雨量が 100 ミリを超えたときは危険信号と言われています。家の周辺の山やがけに下記の危険な前兆が現れたら、早めに安全な場所へ移動しましょう。また土砂災害は雨が降り止んだ後でも発生するおそれがあります。

❖がけ崩れ

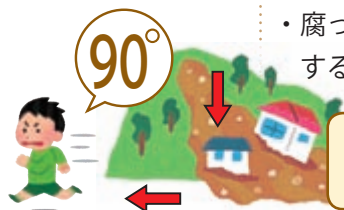
- ・がけから水が湧き出る（水が濁る）
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石が落ちてくる
- ・がけから音がする

❖土石流

- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川が濁ったり、流木が流れる
- ・腐った土の匂いがする

❖地すべり

- ・斜面や地面にひび割れができる
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・斜面から水が噴き出す
- ・建物や電柱、樹木が傾く



土石流は速度が速いため、土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。

集中豪雨

短時間のうちに狭い地域に集中して降る雨のことで、梅雨の終わりによく起こります。狭い地域で突発的に降るため予測は困難です。気象情報（雨量）などに注意して自主的な避難を心がけましょう。



避難が困難な場合

丈夫な高い建物の安全な場所（近くに斜面等がある場合は反対側）に避難する。

避難は早めに

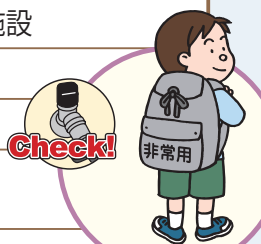
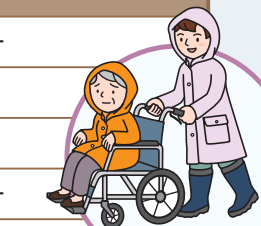
避難情報等の呼びかけがあったときは、火元を確認し、事前に準備した非常持出品や貴重品を持って、なるべく近所で声をかけ合い、早めに避難しましょう。

高齢者や乳幼児、疾病者などは、避難情報が出てからでは避難行動が間に合わないこともあります。また、一人暮らしの高齢者に対しては避難情報が伝わりにくいという問題もあります。異常を感じたときは、近隣の人と声をかけ合い協力しながら支援が必要な人を避難所へ誘導しましょう。



伊佐市避難所一覧

地区名	避難所
大口	大口ふれあいセンター
大口東	大口東小学校体育館
牛尾	大口温泉高熊荘
山野	山野基幹集落センター 十曾フレンドハウス
山野西	山野西文化交流館
布計	布計地区多目的集会施設
平出水	平出水いなほ館
羽月	羽月地区公民館 e-Ga なんちゅう (旧大口南中学校)
羽月北	旧羽月北小学校体育館
羽月西	羽月西青少年センター
曾木	西太良地区コミュニティセンター
針持	針持青少年センター
菱刈	菱刈ふるさといきがいセンター 菱刈人権文化センター 菱刈ひまわり館 新川地区集落センター
田中	田中ふるさと館
本城	本城校区集会施設
湯之尾	湯之尾校区集会施設
南永	南永小学校体育館
市内全域	大口元気こころ館(福祉避難所) まごし館(福祉避難所)



※福祉避難所とは、避難をした際にお手伝いが必要な人が避難する場所です。

一覧以外に各自治会が定めた避難所や近くの学校等も避難場所になります。

ただし、自治会指定避難所に避難した場合は、自治会長から市役所に人員等の報告をお願いします。

市の避難情報を確認しよう

1 避難準備・高齢者等避難開始

避難に時間を要する人に避難を始めてもらうときに発表する情報

いつでも避難できるように準備を整え、高齢者や乳幼児・体の不自由な人・避難に時間のかかる人とその避難を支援する人や避難が困難な場所にお住まいの人は、避難を開始してください。

2 避難勧告

災害発生のおそれがあり、皆さんに避難を始めてもらうときに発表する情報

非常持出品を持ち、速やかに指定された避難所や安全な場所に避難を始めてください。

3 避難指示(緊急)

災害発生の危険が非常に高く、すぐに避難してもらうときに発表する情報

ただちに安全な場所へ避難してください。避難所への避難が困難な場合は、丈夫な建物の2階以上に避難するなど生命の危険をさける行動をしてください。

市が発信する情報を入手しよう

警報などの気象情報や避難情報など災害に関する情報を携帯電話の「伊佐市災害情報メール」でお知らせします。

登録方法

- ①携帯電話から次のURLに接続 (<http://www.isa.kago-sima.jp/mobile>)
- ②会員登録をクリック
- ③メールアドレス入力欄へメールアドレスを入力し、登録ボタンをクリック
- ④登録後、入力したアドレスに「登録完了のメール」が届き、登録が完了



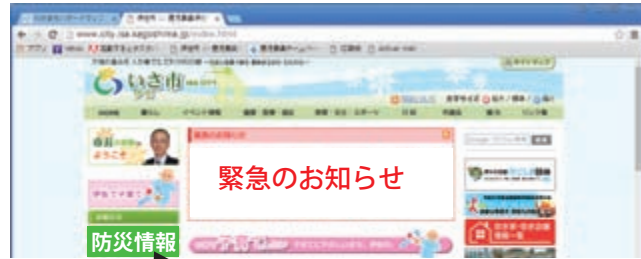
防災情報を入手する

市や川内川河川事務所では、正確な情報を知るための次の方法を紹介します。



伊佐市ホームページ

市ホームページの上部中央の「**緊急のお知らせ**」で、最新情報が見られます。
※「**防災情報**」では、避難所一覧や防災に関するリンク集などを掲載しています。



1

地デジ(データ放送)

地デジのデータ放送(NHK・MBC・KYT)で近くの雨量や川の水位の状況を見ることができます。

※災害時はMBCデータ放送の「**伊佐市からののお知らせ**」で、最新情報が24時間見られます(随時更新)。

チャンネルを合わせて
dボタンを押す



2

河川情報 アラームメール

避難等の行動のきっかけとして、河川の水位・雨量が基準値を超過すると、登録ユーザに対してアラームメールを配信するサービスを行っています。身近な観測所を任意に設定できます。



3

国土交通省 ハザードマップポータルサイト

災害時の避難や、事前の防災対策に役立つ情報として、お住まいの市町村で公開されている各種ハザードマップを公開しています。今いる場所の災害危険度がわかります。

重ねるハザードマップ

防災に役立つ情報が1つの地図に重ね合わせて閲覧できます。



どのルートで避難しましょう…。



わがまちハザードマップ

土砂災害の警戒・危険区域、河川浸水想定区域や避難場所などが地図上で確認できます。



4

問い合わせ先 ①・② 総務課交通消防防災係 ☎②③1311

③～⑤ 国土交通省九州地方整備局 川内川河川事務所調査課 ☎0996・22・3271

耕地災害が発生したら

農地、農道、用排水路、ため池、井堰等の点検・整備に心がけ未然に災害を防ぎましょう。

農地や農業用施設に災害が発生したら、次のとおり申請してください。

耕地災害の申請について

- 1 地元からの連絡を受け、災害調査員（市職員）が現地調査を行います。

※調査済の箇所には、**黄色の布**を表示。

- 2 調査員の報告に基づき農政課職員が現地調査を行い、公共災害に該当するか判定します。

◎公共災害に該当する場合 →

現地に **赤色の布** を表示

◎公共災害に該当しない場合 →

現地に **白色の布** を表示

※公共災害に該当したかは、当事者が現地確認をしてください。

- 3 災害に該当した箇所（**赤色の布**表示）は次のように申請してください。

○「耕地災害復旧工事申請書」を農政課に提出してください。提出がないと、災害復旧事業の対象となりません。

申請書がある所

- ◎市民課・総務課（大口庁舎）
- ◎地域総務課・農政課（菱刈庁舎）
- ◎各土地改良区
- ◎各コミュニティ協議会事務局

- 4 農地災害については、関係（受益）者の工事負担金が必要となります。

※負担金は国の補助率により異なります。

❖公共災害復旧事業として国の補助事業に申請できる主な要件

- ①異常な天然現象（大雨等）で被災していること（雨量等の基準があります）
- ②被害が事業費で40万円以上であること
- ③日常の維持管理が行われていること
- ④被災地の登記（現況）地目が農地（田・畑）及び農業用施設（水路・道路等）であること
- ⑤農業用施設の場合、受益戸数が2戸以上であること

申請・問い合わせ先

農政課耕地係（菱刈庁舎） ☎②3 1 3 1 1

災害から身を守るために大切なことは、早めに避難することです。日頃から避難場所や避難経路を確認し、テレビやラジオ、インターネット等の気象情報に注意する習慣をつけ、危険を感じたり避難指示等があったときのために、貴重品や非常持出品を持って安全な場所へ避難できるよう備えておきましょう。

また、避難するときは単独行動をなるべく避け、近隣の人と協力しながら安全な場所に避難しましょう。

問い合わせ先 総務課交通消防防災係 ☎②3 1 3 1 1

緊急速報メールが発信されます

洪水情報

5

5月から、国が管理する川内川で、川がはん濫する可能性が高まった時に、対象の地域にいる人には**はん濫の危険をお知らせする情報が自動で配信**されます。



河川管理者(国)・気象庁

洪水予報作成・発表

洪水情報



携帯電話会社

(NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク(ワイモバイル含む))

緊急速報メール



住民の皆さん



川の防災情報にアクセス

緊急速報メールが来たら、**国土交通省「川の防災情報」**をチェックしましょう。

今いる場所の様子や近くの川の状況をすぐに知ることができます。



パソコンから
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから
<http://www.river.go.jp/s/>

- ◎川に設置した水位計で水位状況を確認できる
- ◎カメラ映像で現在の川の様子が分かる
- ◎今、どこでどの位の雨が降ってるか知ることができる